

お客様各位殿

東朋テクノロジー株式会社
ソリューション事業部
開発センター

技術資料

キャプタイヤケーブルのマルチドロップ通信可能台数について

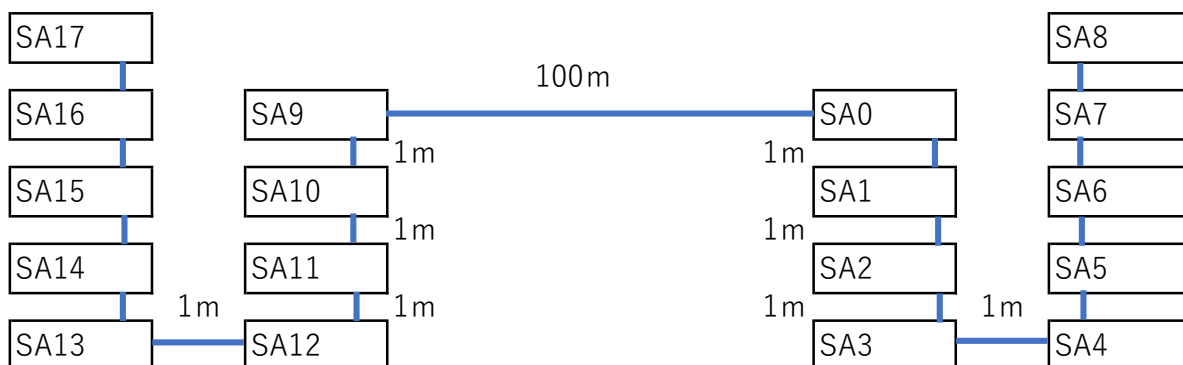
1、対象製品

- ・YDNシリーズリモートIO

2、キャプタイヤケーブル使用時のマルチドロップ通信台数の試験条件

- ・キャプタイヤケーブル : 0.75sq
- ・通信ボーレート設定 : 3Mbps
- ・通信距離 : 100m
- ・ユニット間距離 : 1m
- ・マルチドロップ台数 : 18台

3、通信距離試験配線



注) MONエラー表示LEDの点滅及び未点灯はなき事とする

4、まとめ

- ・YDNシリーズリモートIOのキャプタイヤケーブルでのマルチドロップ台数は、0.75sq以上のケーブル、距離100m、両端各9台、間隔1mにてご使用可能です。また、波形測定により十分な波形レベルでの通信状態を確認しております。
- ・システム構成においてご使用されるケーブルは同じ種類である事をご推奨します。

以上